

歩行者は、「鉄の塊」から身を守るものは何もありません 運転に集中しましょう

構内・バック事故の根絶

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』 過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして 『事故ゼロ』に

信号待ち車への追突が多い
漫然運転、わき見運転に注意しましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

コンビニから左折で出ようと・・・対向車線まで進み 対向車線の乗用車と衝突

対向車線の乗用車の後続車とも衝突 3台が衝突する事故で、7人搬送

◇駐車場から出る時は、左右・周囲の安全確認！ 特に右折は注意しましょう◇

◇歩道の自転車、歩行者にも注意しましょう◇

2024/5/30(木)

30日 昼12時5分ごろ、熊本県の県道で80代の女性が運転する乗用車がコンビニから左折して県道に入ろうとしたところ、中央線を越えて、対向車線の乗用車と衝突しました。衝突された車は、後ろを走っていた軽乗用車にもぶつかりました。この事故で、3台の車に乗っていた30代から80代の7人が病院に運ばれました。

「右折する際に、不注意で事故を起こした」 交差点 右折の乗用車と直進の大型バイクが衝突

大型バイクの男性、病院に搬送、死亡

乗用車を運転していた男性を現行犯逮捕

◇右折時は、対向車の陰に隠れた危険を予測しましょう◇

◇右折車のドライバーは、直進するバイクのスピードを見誤ったのでしょうか？◇

◇バイク発見時は・・・距離が、思ったよりも・・・「近いかも」と考える◇

2024/5/31(金)

30日 午後8時50分ごろ、東京都の交差点で、右折しようとした乗用車と直進してきた大型バイクが衝突しました。大型バイクを運転していた50代くらいの男性が血を流して倒れていて、病院に運ばれましたが、その後、死亡しました。警視庁は、乗用車を運転していた会社員の男性容疑者（64）を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は取り調べに対し、「右折する際に不注意で事故を起こした」と容疑を認めているということです。この事故では、容疑者が運転する乗用車の助手席にいた容疑者の妻もけがをして病院に運ばれています。

国道 ゆるやかなカーブ 横断歩道や信号機のない場所 歩行中の高齢男性 乗用車にはねられ死亡

◇カーブの先に、道路を横断している歩行者がいる・・・かもしれない◇

◇カーブの先に、停車している車両がある・・・かもしれない◇

2024/5/30(木)

30日 午前7時50分ごろ、大分県の国道で、歩いていた高齢男性が乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、約1時間後に死亡が確認されました。現場は片側1車線の緩やかなカーブで、横断歩道や信号機はありませんでした。警察は乗用車を運転していた男性（31）から事情を聴くなどして事故の原因を調べるとともに、亡くなった男性の身元の特定を進めています。